

12月定例教育委員会 会議録

- 1 開催日 令和2年12月10日(木)
- 2 開催場所 加古川市民会館 大会議室
- 3 出席した委員 小南教育長、廣岡委員、播委員、坂元委員、土屋委員
- 4 出席した職員 高井教育総務部長、山本教育指導部長、
吉田教育総務部次長、杉本教育指導部次長、
神吉教育指導部学校教育担当参事、
稲岡教育総務課長、岸田学務課長、
福島社会教育・スポーツ振興課長、
松尾学校教育課長、今津青少年育成課長、
加藤教育研究所長、中川教育総務課副課長、
岡本教育総務課管理調整係長
- 5 傍聴者 4人
- 6 議事の要旨
 - 開 会 午後2時
 - 会議録署名委員指名のこと
廣岡委員に決定
 - 11月定例教育委員会の会議録報告承認のこと
(事務局から会議録朗読報告)
承認
 - 会議公開の可否決定のこと
全ての議事を公開することに決定

(専決報告)

1 加古川市地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づく職務権限の特例に関する条例を定めることに係る意見について

(教育指導部次長から説明)

承認

委員：地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条第1項第3号にて、「文化に関すること(次号に掲げるものを除く。)」が、第4号にて「文化財の保護に関すること。」が規定されているが、このような構成になっている理由を教えてください。

教育長：文化に関することと文化財の保護に関することは、区分が異なることから、明確に規定するためにこのような構成になっているのではないかと考える。

(協議事項)

1 令和2年度12月補正予算に係る意見について

(教育総務部次長から説明)

原案可決

委員：GIGAスクール運営事業におけるサポートサービスと学習コンテンツの内容について、教えてください。

事務局：サポートサービスは、週に1回サポーターを各校に派遣し、端末を有効に活用するための授業内容の提案や活用事例の紹介、端末の操作方法、教員への研修を行う。学習コンテンツについては、協同的探究学習等の授業支援機能を有するものや児童・生徒のレベルに合った学習ドリルを導入する予定である。

委員：GIGAスクール運営事業については、これから本格的に実施される事業であるため、効果的な端末の使用方法や授業内容を検討してもらいたい。また、両荘地区小中一貫校設計業務委託については、円滑に事業を進めてもらいたい。

2 令和3年度全国学力・学習状況調査への参加について

(教育指導部参事から説明)

原案可決

委員：令和3年度加古川市の学力・学習状況のリーフレットについては、各教科の項目ごとに加古川市と全国の正答率と比較し、問題点を分析したものを記載してもらいたい。

- 委員：各学校における調査結果の活用方法について、記載してもらいたい。項目ごとの数値化や課題を箇条書きするなど、比較しやすいリーフレットの作成を検討してもらいたい。
- 教育長：保護者や地域住民に分かりやすいリーフレットの作成を検討していく。
- 委員：保護者が見やすいように課題を明確に記載してもらいたい。令和3年度調査に予定されていた理科は実施されなくなったのか。また、英語についてはどのように実施されるのか。
- 事務局：新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年度調査が中止された影響から、令和3年度調査に理科は含まれていない。また、例年どおりであれば英語については、本体調査ではなく経年変化分析調査として一部の学校で実施予定である。
- 委員：リーフレットは全家庭に配付しているのか。また、調査結果について、教育委員会に問い合わせはあるのか。
- 事務局：リーフレットについては、調査対象の学年の保護者に配付している。調査結果に関する問い合わせについては、基本的に各学校が対応しているが、学習に関する相談など、内容によっては教育相談センターなどで対応しているものもある。
- 委員：調査結果に基づいて、家庭での子どもの能力の伸ばし方などを詳しく記載してもらいたい。また、問い合わせ内容ごとに連絡先を記載してもらいたい。
- 委員：調査対象に含まれない学年の保護者に対しても、学校の調査結果を周知してもらいたい。
- 事務局：各学校では、調査結果をホームページや学校運営協議会などを通じて、調査対象外の保護者に対してもお知らせをしている。学習に関する詳細な数値の公表は困難であるが、リーフレットの記載方法を工夫したい。

(報告事項)

3 市内中学校教員の盗撮容疑による逮捕について

(教育指導部参事から説明)

- 委員：保護者説明会の開催など速やかに対応をしていただいている。教員の異変について、お互いに気づいたり見抜いたりできるように、明るい職場環境づくりを心掛けてもらいたい。

○ 次期定例教育委員会予定日のこと

1月7日（木）午後2時から開催することに決定

○ 教育長諸報告

(1) 両荘地区小中一貫校基本構想報告会について

11月21日（土）に両荘中学校にて、両荘地区小中一貫校基本構想の説明及び意見交換会を行った。

(2) 令和2年第6回市議会（定例会）における一般質問について

11月30日（月）、12月1日（火）に一般質問があり、教育委員会関係では、井上恭子議員から、大項目「図書に関する環境整備の充実について」のうち「図書館の書籍貸出し数全体のうち、中高生が占める割合と電子書籍の拡充について」「ICT化に伴い、学校の図書室と図書館との連携を進めることについて」「学校の図書室における専任の学校司書の配置について」、岡田妙子議員から、大項目「コロナ禍後の若者自殺対策について」のうち「SOSの出し方教育にどのように取り組んでいるか」「SNSを利用した相談体制の整備について」、岸本建樹議員から、大項目「両荘地区小中一貫校導入について」のうち「義務教育学校の必要性について」「義務教育学校の長所と短所について」「両荘地区小中一貫校と他の市内小中学校との教育環境のバランスについて」「両荘地区小中一貫校内に両荘公民館（市民センター含む）を併設することについて」「両荘地区小中一貫校導入による運営経費等について」の質問があった。

それぞれの質問の趣旨と答弁の要旨を説明する。

(3) 令和3年第1回加古川市議会（定例会）日程（案）について

2月24日（水）から3月25日（木）に開催される。

(4) 加古川養護学校への訪問について

12月7日（月）に加古川養護学校にて加古川中央ライオンズクラブから人工呼吸器等の医療機器用に充電バッテリーとガスボンベ式非常用発電機を寄贈いただいた。

また、少年善行賞表彰式にて中等部3年生4人を表彰した。併せて、児童・生徒の給食の様子を見学した。

○ 教育委員諸報告

〔土屋委員から〕

(1) 新任教育委員研修会について

11月13日（金）に兵庫県女性交流センターにて開催された令和2年度新任教育委員研修会に出席した。学校現場の教員や地域の声を聞き、教育委員会で共有することの重要性を再認識した。

(2) 京都市立凌風小中学校の視察について

11月20日（金）に京都市立凌風小中学校にて、視察を行った。4-3-2制によるメリットがある一方で、現場の教員方が多忙であることが課題であると感じた。

(3) 第2回文化財審議委員会について

11月27日(金)に青少年女性センターにて開催された第2回文化財審議委員会に出席した。

[播委員から]

(1) 新型コロナウイルスの検査体制について

9月、10月は、PCR検査の陽性率が約3パーセントであったが、現在は検査件数が2から3倍に増加し、陽性率が約10パーセントと上昇しており、健康管理に注意してもらいたい。

[廣岡委員から]

(1) 京都市立凌風小中学校の視察について

11月20日(金)に京都市立凌風小中学校にて、視察を行った。凌風小中学校では、小中一貫校の設置にあたり4-3-2制について保護者への説明に冊子を用いるなど工夫していた。両荘地区の関係者に対しても、同様に施設複合化小中一貫校について、丁寧な説明を心掛けてもらいたい。

また、4-3-2制は中1ギャップの解消につながる反面、教員の仕事量の増加や人事異動について検討する必要があると感じた。他市の事例を調査研究し、小中一貫校のメリットを生かした特色ある学校づくりを進めてもらいたい。

○ 教育総務部長諸報告

(1) 令和3年度市立幼稚園の入園申込状況について

市立幼稚園における令和3年度入園申込の現在の状況を報告する。

以上、1件について報告

○ 教育指導部長諸報告

(1) 加古川市女性のスポーツに関するアンケートの実施について

女性のスポーツに関するご意見をお聞きし、女性がスポーツに参画しやすい環境整備に活用するため、アンケートを実施する。

委員：アンケート用紙設置場所が、スポーツ施設に偏っているように感じるが、適切なアンケート結果を得ることができるのか。

事務局：子育てプラザや各公民館での設置や、児童クラブでも周知することから、大きな偏りは生じないと考えている。

(2) 令和2年度3学期・令和3年度幼小中養護学校儀式日程について

令和2年度3学期並びに令和3年度幼小中養護学校の儀式日程について報告する。

(3) 学校園における新型コロナウイルス感染症対策マニュアル(第6版・第7版)の策定について

令和2年11月30日に学校園における新型コロナウイルス感染症対策マニュアル（第6版）を策定し、令和2年12月11日に同マニュアル（第7版）を策定する。

委員：今回のマニュアル改訂において、フェイスシールドやマウスシールドの使用について変更されているが、子どもたちが着用するマスクの素材について、指定はあるのか。

事務局：マスクの素材については、指定はしていないが、鼻と口を確実に覆うように指導している。

委員：教員のフェイスシールドやマウスシールドの使用については、どのようになっているのか。

事務局：教員についても同様に、マスクの着用を徹底するよう校長会を通じて通知している。

以上、3件について報告

○ 閉 会 午後3時26分